

令和06年度 第3回 竹の塚警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年12月12日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所	竹の塚警察署 講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 警察における動物の取扱い
- 1 動物に関する法令（動物愛護法等）
    - (1) 法令の目的
      - ア 自然環境の保護
      - イ 生活環境（公衆衛生）の保護
      - ウ 権利、文化等の保護
    - (2) 警察の取扱い
      - ア 各種法令による規制  
分類学上の「種」によって規制が異なる。
      - イ 法令に基づく取扱い  
遺失物法、動物愛護法等、法令によって取扱いも異なる。
  - 2 取扱上の注意
    - (1) 感染症に対する注意  
狸、ハクビシン等の野生動物は、人獣共通の感染症等に罹患している可能性を視野に装備資器材を活用して対応する。
    - (2) 感染事例  
警察官が動物にかまれて感染症を発症し、公務災害と認定された例もある。
  - 3 検挙事例  
他県警察や関係機関と連携して密漁・密輸入を検挙

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
当署及び足立区での動物の取扱い
  - (1) 拾得物としての取扱い
    - ア 「いなくなった」と届け出られた犬、猫等の動物は、遺失物法の「拾得物」として取り扱う。
    - イ 当署では月に数件を取り扱う。
  - (2) 野生動物の取扱い
    - ア 「狸が空き家にすみついている」、「ハクビシンを見掛けた」等の通報も受けている。
    - イ 野生動物は適用される法令に応じて、一時保護したり、感染症罹患の疑いがあれば関係機関と連携するなどして対応する。
    - ウ 荒川の土手で鹿が発見された際に、区の要請により捕獲従事者として警察官を派遣した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 動物に適用される法令が数多くあることに驚いた。
  - (2) 実際に対応した警察官が負傷したと聞いて、苦労を知ることができた。
  - (3) 親水公園の近くで亀を見つけたことがあったが、どのように対応すれば良いのか分かって参考になった。

[その他の意見要望等]

- 管内の治安情勢について
- 1 匿名・流動型犯罪グループや闇バイトが関係する強盗等の凶悪事件が多発する中、署員によるパトロールや防犯活動等が地域住民に安心感を与えていると強く感じる。
  - 2 時代とともに犯行の手口等も変化すると思うが、竹の塚署管内における情勢の変化に応じた対策等について教えてほしい。
  - 3 足立区内で、地域ごとに犯罪発生状況の特徴、相違があれば教えてほしい。

その他	令和6年度第4回警察署協議会は令和7年3月に開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第2回 竹の塚警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年09月27日 午後02時45分～午後04時15分

開催場所	竹の塚警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 2名
------	-----------	-----	---------------------

内容

[業務説明]

協議会からの意見要望等に対する回答

- 1 自転車盗難対策
  - (1) 発生と検挙の状況
  - (2) 駐輪場での注意喚起  
足立区と協働し、自転車駐輪場の敷地内に、注意喚起を促す音声が出る機器の設置を促進している。
  - (3) 被害防止に資する広報啓発  
各種キャンペーンにおいて自転車の施錠を促すチラシ等を掲示、配布している。
- 2 配送業者を装った迷惑メールや電話への対応
  - (1) 配送業者を装った詐欺の手口
  - (2) 対応要領  
ア 非通知等の怪しい電話には出ない。  
イ 送信先不明のメールは開かない。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 特殊詐欺対策  
ア 主な手口  
イ 発生と検挙の状況  
ウ 自動通話録音機の設置推進  
アボ電を受けた方に設置を勧め、承諾があればその場で設置  
エ 関係機関、地域住民との連携・協働  
(ア) 詐欺の手口が記載された封筒等の活用を依頼  
(イ) 犯行に使用された銀行口座の凍結要請  
(ウ) 「だまされたふり作戦」での犯人検挙  
オ 広報啓発活動  
(ア) ナンバーディスプレイ、ナンバーリクエストの無料設定  
固定電話を契約している高齢者は無料で設定できることを周知  
(イ) 教育機関での防犯講話  
「闇バイト」に若者が手を出さないための啓発・教養
  - (2) アボ電強盗対策  
ア 署独自ステッカーの展開  
(ア) 「アボ電強盗 警戒強化中」と記載したステッカーを当署で独自に作成  
(イ) 各種活動を通じてステッカーを配布し、自宅玄関等、人目につきやすい場所への取付けを依頼  
イ センサーライトの設置促進  
足立区との連携し、人が近づくと自動点灯するセンサーライトの設置を促進
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
特殊詐欺対策について
  - (1) 罪のない高齢者が被害に遭ったり、闇バイトに手を染める若者が増えたりする現状には、警察だけでなく、教育現場や家庭内での対策が一層重要になると感じる。
  - (2) 警察と行政が連携した対策が予想以上に多く、心強く感じたので、引き続き関係機関と連携を図って防犯対策を進めてほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 リフォーム詐欺対策について  
仕事柄、屋根の修理、給湯器の点検等をかたるリフォーム詐欺被害について聞くこともあるが、行政機関がチラシ等を配布して注意喚起を促す対策は有用だと思う。
- 2 動物の拾得について

動物を拾得して困ったことがあり、動物に関する法律も多く、種類によって扱いも異なると思うので、警察での拾得された動物の取扱いについて教えてほしい。

その他

令和6年度第3回警察署協議会は12月開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和06年度 第1回 竹の塚警察署協議会 議事概要

開催日時 令和06年06月24日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 竹の塚警察署 講堂  
出席者 協議会委員 5名  
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 警察職員の採用と育成
- 1 警視庁職員の採用情勢
    - (1) 職員採用の推進
    - (2) 令和6年度警視庁職員採用試験
  - 2 一般的な警察官のキャリアステップ
    - (1) 階級
    - (2) 昇任試験
  - 3 警察学校の教養カリキュラム
    - (1) 警察官
      - ア 大学卒業
      - イ 高校卒業
    - (2) 行政職員
    - (3) 各種講習

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
当署の若手警察官と指導育成
  - (1) 若手警察官からのアンケート結果
    - ア 警察官を目指した志望動機
      - (ア) テレビで事件の被害者や遺族等の姿を見て、悪い人を捕まえたいと思った。
      - (イ) 街で見掛ける制服姿の凛とした警察官に憧れた。
      - (ウ) 交通事故に遭った時に対応してくれた警察官が格好良く見えた。
    - イ 警察学校の生活について
      - (ア) 術科や体育、試験などに忙しく、環境に慣れるのが大変だった。
      - (イ) 術科で表彰されたことや同期と知り合えたことが嬉しかった。
    - ウ 竹の塚警察署に着任して
      - (ア) アットホームな雰囲気、働くことが楽しみだ。
      - (イ) 寮は比較的綺麗だが、門限があつて厳しい。
      - (ウ) 想像と違って先輩達が優しい。
  - (2) 「強さとやさしさ」を兼ね備えた警察官の育成
    - ア 各種訓練による鍛錬
      - (ア) 毎日道場で、柔道、剣道、逮捕術等の朝稽古
      - (イ) 交番襲撃を想定し、装備資機材を使用した訓練
    - イ 地域課員としての技能習得
 

パトロール、職務質問、巡回連絡、地理案内、遺失物、拾得届の受理要領等を上司や先輩警察官が丁寧かつ厳しく指導・教養している。
  - (3) 次世代を担う優秀な警察官の獲得につなげる取組
    - ア 警察署一日体験
 

高校生や大学生が、交番や資機材の見学のほか指紋採取の鑑識活動等を体験
    - イ ウェルカムけいしちょう
 

園児や小中学生に、交通安全や防犯について学びながら警察官の仕事を知ってもらう。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 少年柔剣道会員に対する働き掛け
 

警察署の少年柔剣道に通う生徒を対象とした採用関連の講話やイベントがもっとあれば、警察職員を目指すきっかけも増えると思う。
  - (2) 若手警察官の育成体制
    - ア もっと悩んだり、挫折したりするケースが多いと思っていたが、前向きな声が多く意外だった。
    - イ 若手警察官をフォローする体制が整っているように感じ、今後の採用活動など

に協力していきたいと思った。

[その他の意見要望等]

- 1 最近、配送会社を装った迷惑メールや電話を受けたので、特殊詐欺などの管内での実態や警察の対応や対策を教えてほしい。
- 2 足立区における刑法犯の認知件数が増加傾向にあると新聞を見たが、なかでも、自転車盗難の実態や被害防止の取組について教えてほしい。

その他

令和6年度第2回警察署協議会は9月に開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第4回 竹の塚警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和06年03月12日 午後03時30分～午後05時00分		
開催場所	竹の塚警察署 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 2名
内 容			
<p>[業務説明]</p> <p>管内の治安情勢等について</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和5年中の刑法犯認知状況 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 特殊詐欺の認知件数</li> <li>(2) 全刑法犯のうち、特に自転車盗が急増</li> </ol> </li> <li>2 自転車盗対策 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 広報啓発活動 キャンペーン等で施錠を促進</li> <li>(2) 感知式音声発生機の設置 各駐輪場に設置の働き掛けを実施</li> </ol> </li> </ol> <p>[警察署の業務に関する意見等の聴取]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 署長から協議会への説明内容 防犯カメラの設置促進について <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 管内の犯罪発生状況</li> <li>(2) 管内の街頭防犯カメラ設置状況</li> <li>(3) 防犯カメラを活用した検挙事例</li> <li>(4) 各種イベント、集会等での取組 ア 防犯カメラによる犯罪抑止効果のアピール イ 行政機関による助成制度の案内</li> </ol> </li> <li>2 警察署協議会からの意見要望等 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 今後も防犯カメラの設置が進むように、警察署から町会等への働き掛けを進めてほしい。</li> <li>(2) われわれ委員も、町会等に対して防犯カメラ設置を働きかけていきたい。</li> </ol> </li> </ol> <p>[その他の意見要望等]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 交番の警察官が近隣トラブルなどの相談をいつも親身になって聞いてくれて、町会の人々が感謝している。</li> <li>2 警察学校卒業式を視察して <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 厳しい課程を乗り越えた警察官が交番に立ち、私たちの地域を守っていることを再確認し、頼もしく感じた。</li> <li>(2) 警察学校や警察官の育成について興味を持ったので ア 若手警察官が警察官を目指すことになったきっかけ イ 警察学校で大変だったこと ウ 警察署に配置された警察官がどのように指導育成されていくのか等を教えていただき、採用活動などに協力したい。</li> </ol> </li> </ol>			
その他	令和6年度第1回警察署協議会は、令和6年6月に開催予定		

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第3回 竹の塚警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年11月27日 午後02時45分～午後04時00分

開催場所	竹の塚警察署 講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

自転車の交通事故の現状について（前回会議での要望に対する回答）

- 1 交通事故の発生状況
  - (1) 交通事故の発生件数、死傷者数
  - (2) 月別の交通事故件数
  - (3) 時間帯別の交通事故件数
  - (4) 運転手年代別の交通事故件数
  - (5) 交通事故の種類と割合
- 2 自転車の関与する交通事故
  - (1) 交通事故に占める自転車の関与率
  - (2) 自転車事故の発生場所の分布図
  - (3) 自転車事故の要因
  - (4) 自転車の関与する死亡事故の発生

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容  
自転車が安全に走行するための警察の取組状況について
  - (1) 効果的な広報啓発活動
    - ア 自転車利用者に対する自転車マナー向上啓発活動
    - イ 自転車を業務で使用する企業に対する交通安全講話
    - ウ 子育て世代や子供が集まる公園や子育てサロンにおける、年齢や対象に応じた啓発活動
  - (2) 子供を事故に遭わせない対策
    - ア 一人で自転車に乗り始める小学生とその保護者に対する自転車教室
    - イ 事故多発場所及び学校付近交差点における保護誘導活動
  - (3) 道路環境の点検整備
    - ア 視認性を妨げる植栽の撤去及びガードレールの設置
    - イ 自転車が通行しづらい狭隘な道路の植栽剪定
    - ウ 自転車ナビライン、ナビマークの設置による自転車通行空間の整備
  - (4) 自転車の交通違反への対応  
自転車事故の要因となる信号無視、一時不停止等の悪質な交通違反者に対する指導警告、取締りを強化する。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 自転車教室を視察したところ、交通事故の再現等で五感に訴える、非常に効果的な内容だったので、引き続き効果の高い交通安全教育を実施してほしい。
  - (2) 道路や標識の視認性確保のため、警察署が植栽撤去にまで対応していると知り、心強く感じた。今後、視認性の悪い場所や改善が必要な場所があれば、積極的に情報提供したい。
  - (3) 通学路に、いつも車両が放置されている場所があるので対応してほしい。  
【回答】交通課による
    - ア 通学路付近の重点的な駐車車両の取締り
    - イ 付近の業者等に対する申し入れを実施する。
  - (4) マナーの悪い自転車利用者が多いので、指導取締りを強化してほしい。

[その他の意見要望等]

防犯カメラ映像により犯人を検挙したというニュースをよく目にすると、防犯カメラの犯罪抑止効果、効果的な設置方法、解決事例について教えてほしい。  
【回答】現状を確認の上、次回会議で回答する。

その他	令和5年度第4回会議は、令和6年3月に開催予定

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第2回 竹の塚警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年09月20日 午前10時00分～午前11時00分

開催場所 竹の塚警察署 食堂  
出席者 協議会委員 8名  
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

前回会議における要望への回答  
「竹の塚警察署管内の不審者情報の現状について知りたい」旨の要望を受けて  
1 アポ電強盗の受理状況  
2 わいせつ事案の認知状況  
について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) アポ電強盗対策について
    - ア 自動通話録音機の活用
    - イ ステッカー対策の実施
    - ウ センサーライトの活用
    - エ レンタカー会社対策
    - オ 闇バイト対策
      - (ア) 管内喫茶店での注意喚起ラベルの貼付
      - (イ) 管内文教大学新入生オリエンテーションでの防犯講話
      - (ウ) デジタルサイネージの活用
      - (エ) 高校生ボランティアとのチラシ配布
  - (2) わいせつ事案の対策について
    - ア 不審者対応訓練の実施
    - イ 痴漢対策の実施
    - ウ 合同パトロール・登下校警戒の実施
    - エ デジポリスの普及促進
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) アポ電強盗対策について
    - ア アポ電等が入電した際に、警察署が迅速に対応していることを理解し、安心できた。
    - イ 自動通話録音機やステッカー対策について、町会の集まり等で、町会員にも共有したい。
    - ウ 闇バイトは世間でも話題になっており懸念していた。警察署が様々な対策を講じていることを知って安心した。
  - (2) わいせつ事案の対策について
    - ア 子供に対するわいせつ事案に対する不安が特に強いため、合同パトロールや登下校警戒の実施に感謝している。
    - イ デジポリスには様々な機能があり、防犯上効果的だと思うので、あらゆる機会を通じた周知活動を継続してほしい。
    - ウ 子供へのつきまといと思われる事案で、どの段階で110番通報するように、子供に指導したらよいのか。  
「子供自身がつきまとわれたと思った時点で110番通報してほしい。子供に対する身体接触等のわいせつ事案に発展する前に、警察が対応することが重要である。」と回答した。

[その他の意見要望等]

- 1 「悪質リフォーム業者関連の相談をよく耳にするが、暴力団などの資金源になっているのか。」との質問に対し、「悪質リフォーム業者の背景に暴力団等の犯罪集団が潜んでいる可能性があるため、警視庁としても、関連情報の集約・分析等を行い、取締りを推進する。」と回答した。
- 2 「自転車の交通事故の現状 自転車が安全に走行するための警察の取組状況について教えてほしい。」との要望があったため、現状を確認の上、次回会議で回答

することとした。

その他

令和5年度第3回会議は、令和5年12月に開催予定。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和05年度 第1回 竹の塚警察署協議会 議事概要

開催日時 令和05年06月07日 午後03時20分～午後04時30分

開催場所	竹の塚警察署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 6名
------	-----------	-----	---------------------

内 容

会議に先立ち、会長等を互選した。  
交通課長、警備課長、地域課長、刑事組織犯罪対策課長、生活安全課長代理の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について  
前回会議以降の刑法犯の認知件数について説明した。
- 2 管内の交通事故発生状況等について  
前回会議以降の交通事故発生状況等について説明した。
- 3 協議会からの意見要望等に対する取組について  
前回会議で出た、「いまだに自転車の交通マナーが悪いと感じるので、広報啓発活動などの対策を講じていただきたい。」旨の要望については、小学生に対する自転車教室や、企業や高齢者の集会等に赴いての交通事故防止講話など様々な交通安全キャンペーンを行った旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 自転車のマナー向上啓発活動等の推進について
    - ア 当署管内での交通事故の発生状況
    - イ 当署発生 of 交通人身事故における自転車利用者の関与率  
当署における交通人身事故における自転車の関与率は45パーセントを超えており、その中でも出会い頭による事故が多い傾向にある。
    - ウ 署の取組状況  
自転車利用者の出会い頭の交通事故防止に重点を置き、交通安全教室をはじめとする自転車のマナー向上啓発活動や悪質交通違反者の取締りを推進していく。
  - (2) 災害警備対策の推進について
    - ア 救出救助訓練等の実施状況  
救出救助訓練や重機の操作訓練、各種装備資機材の習熟に努めている。  
地域住民の方々との合同訓練も行っており、災害発生時に円滑に連携ができる態勢の確立を図っている。
    - イ 今後の訓練の実施予定について  
6月中に管内所在の舎人公園において災害救出救助合同訓練を実施予定であり協議会委員にも視察をお願いしたい。
  - (3) パトロール及び職務質問の強化推進について
    - ア パトロール要望の状況
    - イ 検挙事例  
地域住民からの不審者情報を受け、不審者を職務質問した結果、強盗事件関連被疑者を検挙することができた。
    - ウ 今後の取組  
被害発生状況等を分析し、より効果的なパトロールを実施する。
  - (4) 各種犯罪の検挙対策について
    - ア 刑法犯罪の認知状況
    - イ 刑法犯罪の検挙状況
    - ウ 特殊な検挙事例
  - (5) 特殊詐欺防止及び闇バイト防止に係る取組状況について
    - ア 街頭キャンペーンの実施状況
    - イ 闇バイト防止に係る防犯講話実施状況  
管内所在の大学において闇バイト防止に係る防犯講話を実施した。
    - ウ 喫茶店との特殊詐欺広報依頼について  
管内所在の喫茶店において、特殊詐欺防止と闇バイト防止に係る広報シールをドリンクカップに貼付し、防犯広報活動に協力をいただいた。
    - エ アポ電強盗対策  
足立区から予算措置を受け、センサーライトを設置したり、特殊詐欺防止に係

令和04年度 第4回 竹の塚警察署協議会 議事概要			
開催日時	令和05年03月08日 午後03時00分～午後04時15分		
開催場所	竹の塚警察署 講堂	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
内 容			
[業務説明]			
1 管内の治安情勢等について 昨年未から連続発生している高齢者等を狙った強盗事件に関し、竹の塚署においても特別警戒を実施中である旨を説明した。			
2 協議会からの意見要望等に対する取組について 前回会議において出された「自転車の交通マナーが悪いので安全対策を講じていただきたい。」旨の要望については、竹の塚署における地域課・交通課の合同取締り状況について報告するとともに、交通事故抑止と自転車のマナー向上のための広報啓発活動を推進中である旨を説明した。			
[警察署の業務に関する意見等の聴取]			
1 署長から協議会への説明内容 (1)最近の特殊詐欺の傾向について ア 特殊詐欺の手口 イ 過去3年の特殊詐欺の認知件数・被害額の推移 ウ 令和4年に竹の塚署で発生した特殊詐欺の具体的手口 (2)インターネットを使った詐欺等への対応要領について ア インターネットを使った詐欺の主な手口 イ フィッシング詐欺・架空料金請求詐欺・ワンクリック詐欺の具体的手口と対策 ウ 竹の塚署における広報啓発活動の実施状況 以上について説明し、意見等を求めた。			
2 警察署協議会からの意見要望等 (1)最近の特殊詐欺の傾向について ア いまだに特殊詐欺被害が多く発生していることが理解できた。 イ 特殊詐欺が身近な犯罪であることを再認識できた。 (2)インターネットを使った詐欺等への対応要領について インターネットを使った詐欺等に対し、不安を持っている住民がたくさんいる。引き続き、あらゆる機会を通して広報啓発活動を実施していただきたい。			
[その他の意見要望等]			
1 委員から「メールけいしちょうなどで『犯人を捕まえた』とのお知らせを見ると安心できる。今後も事件の発生情報だけでなく『犯人を捕まえた』との情報も流していただきたい。」旨の要望があった。			
2 委員から「親が高齢ということもあり、強盗事件の報道を見聞きし不安に感じている。竹の塚署員が職務質問により犯人を検挙したとの説明を聞き安心したが、引き続き、パトロールの強化を実施していただきたい。」旨の要望があった。			
3 委員から「自転車の交通マナーがいまだに悪いと感じる。引き続き、広報啓発活動などの交通対策を講じていただきたい。」旨の要望があった。			
4 委員から「5月31日をもって複数の委員が変更予定である。よって、次回の会議開催時に警察業務の全般について改めて説明していただきたい。」旨の要望があった。			
その他	令和5年度第1回会議は、令和5年6月開催予定。		

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。